

第8回 理事長 特別企画セミナー

“がんの個別化医療” ～ゲノム医療の実現に向けて～

講師

国立がん研究センター研究所 所長

中釜 斉 氏

座長

佐賀県医療センター好生館 理事長

中川原 章

日時

平成27年 2月 27日(金) 17:00～18:00

場所

佐賀県医療センター好生館【2階多目的ホール】

概要

がんは、様々な要因により引き起こされる遺伝子異常が、ゲノム上に刻まれ、多段階的に蓄積することにより発生します。ゲノム解読技術（シーケンス技術）の最近の急速な進歩により、個々のがんは極めて多様な遺伝子異常のパターンを示すことが分かってきました。加えて、抗がん治療に対する個人の感受性（薬の効き方）の違いなどを規定している遺伝的な要素も、がんに対する治療を施す際には考慮する必要があります。一人一人のがんに対しては、それぞれのがんのゲノム異常（がんの特性）や薬剤の感受性に関わる遺伝的素因を考慮することが、個別化された最適で副作用の少ない治療法を実践するには必須であります。本日は、ゲノム情報に基づいた個別化医療（ゲノム医療）の実現に向けた我々の取り組みについて紹介させていただきます。



地方独立行政法人

佐賀県医療センター 好生館

総合教育研修センター（内：1850）

Saga Medical Center Koseikan "Designed by Freepik.com"